

# ボブ、ボビル2の手法

1. DD (ダブル同時系線ブレイク)
2. FB (ファーストブレイク)
3. SB (セカンドブレイク)
4. BB (ブロードブレイク)
5. RB (レンジブレイク)
6. IRB (インティレンジブレイク)
7. ARB (アズバウンスレンジブレイク)

セクタブレイクは 20EMA を使用

チャートは ティーフチャートを使用  
↳ 70 ティーフ

通貨ペアは 2-ドット

IG証券の ProRealTime

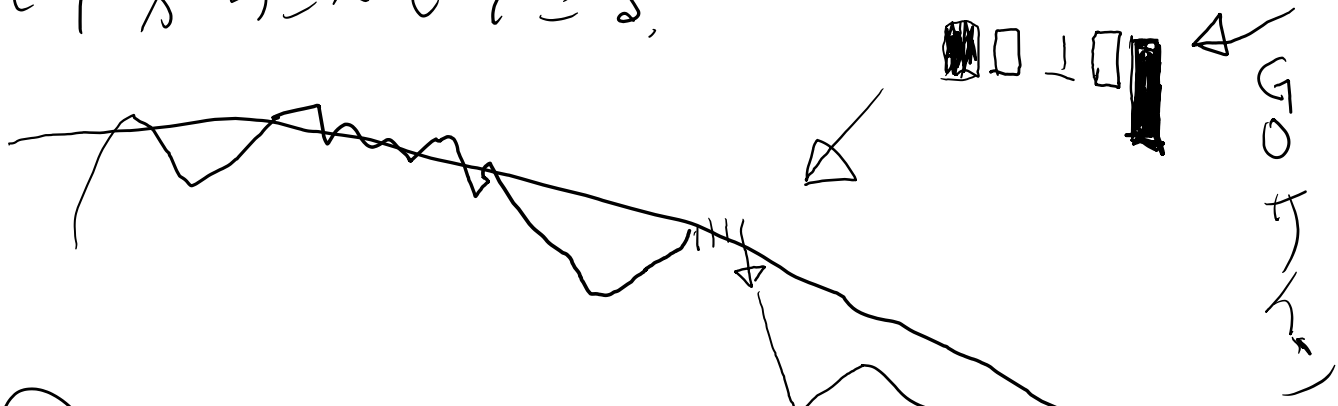
# ① DDP (ダブル同時系線がしなり)

同時系線とは始値と終値がほぼ同じのこと

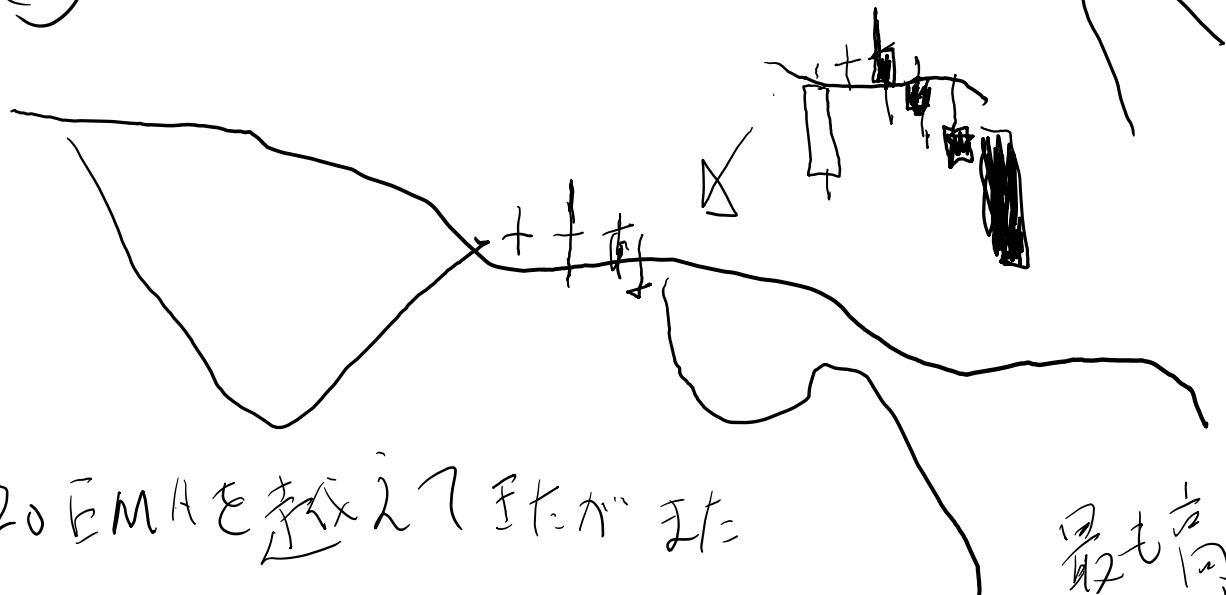
2つの上に現れるとトリップのトリップが  
20EMA 付近を示唆する可能性がある。  
それによる準備にかかる。

3 pips 以上の短いコーンダは同時系線  
としてカウントもできる。

例①



例②



20EMAを越えてきたかまた

すぐには20EMAより下で引けるのDD

最も高度

# 注意

- ・トリード方向に抜けるのを忍耐的に待つからトリードを仕掛ける。
- ・フルバグはクラスター(横横に並ぶ)を作らずに一方の値動きの方が良い
- ・最低2つの連続する同日高値が前提となる。

## ②FB(フーストブレイク)

条件が揃えば強力なシグナルになる。

破綻的なたrendと分かる時、フルバック

・前足がトレンド側に抜けてフルバック

その際20EMAを目安に3コマで見る

仕掛けたタイミングはフルバック

後20EMA付近を見て、トレンド側

へのブレイクで即時にエントリー

←もしエントリーが遅れても、それほど

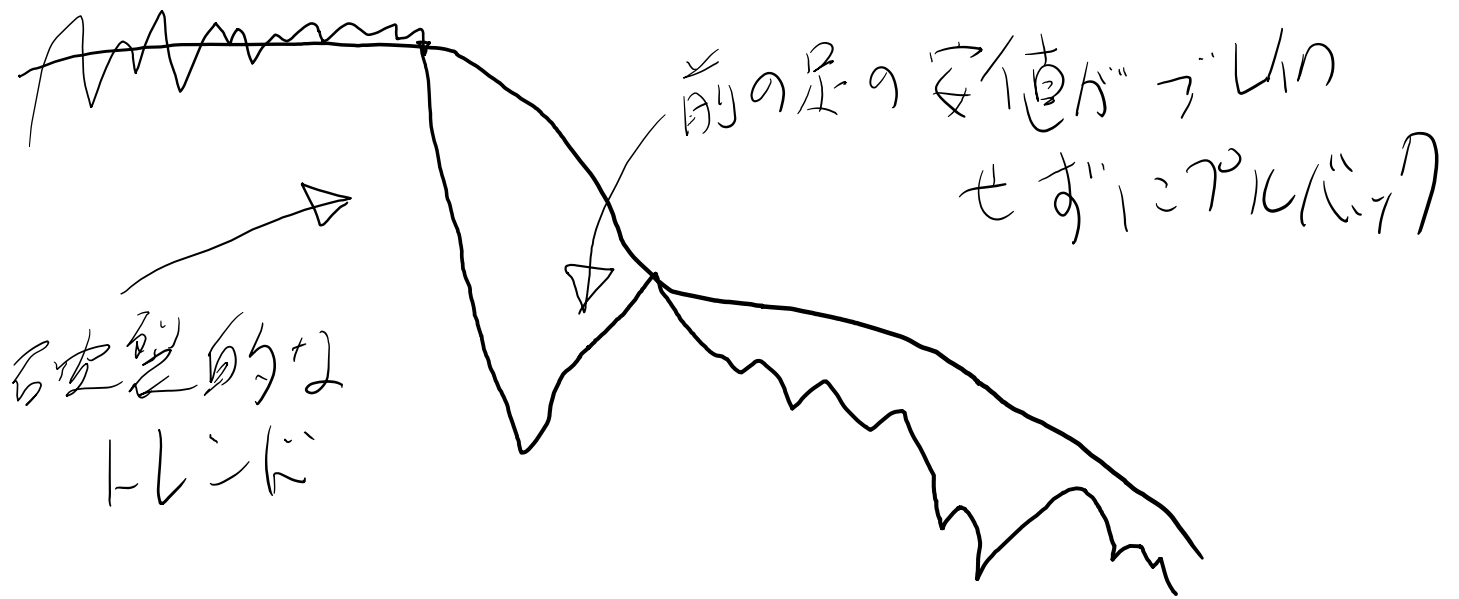
小さくても、価格を追いかけてはいけな

い。ここでは3コマの並の足の悪いトレンド

遅れても2.3本先のローソクで戻ってきた

り、ブレイク水準まで引戻すことも十分に

ある。そこで也十分に仕掛けたチャンスになる。

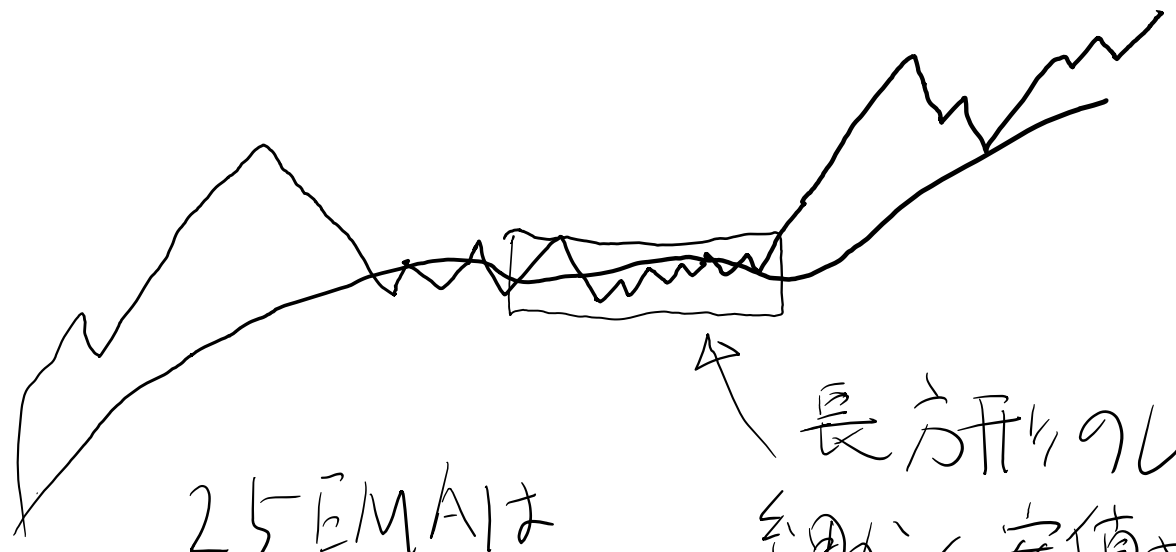


- ・ 急落のいくつかがあり、ある程度強く  
一方向に飛び出したらあとは待つだけ。  
40~60%のリスクリーズと20日EMAを  
コンスタントして構える。
- ・ トレンド方向にブレイクしたらサイコとして  
エントリーを仕掛ける。
- ・ 17日のフルバックを相いりにいく。

### ③ SB (セカンドグレイ)

強いトレンドである必要はないが、全体的な圧力はトレンド方向にかたむくはいい。  
WやMのパターンを作ることも多い

### ④ BB (ブロードグレイ)



25EMAは  
横ばいから最後に角度が  
ついて、D-17を押し上げ  
いく形にもなる

長方形のしこ  
系弱く安値を叩出  
があると尚良し

それら  
高値が揃って緊張  
を高めるとはいける。

# ⑤ RB (レンジングレイク)

・ 高値と安値 2つずつの抵抗と支持線  
があることが特徴

（ダブルレンジングレイク  
・ ティーズアップレイク）に注意

ダブルレンジングなどのレンジング前の  
緊張感が重要

# ⑥ IRB (インサイドレンジングレイク)

3つの基本的パターン レンジング中の  
小さいレンジ

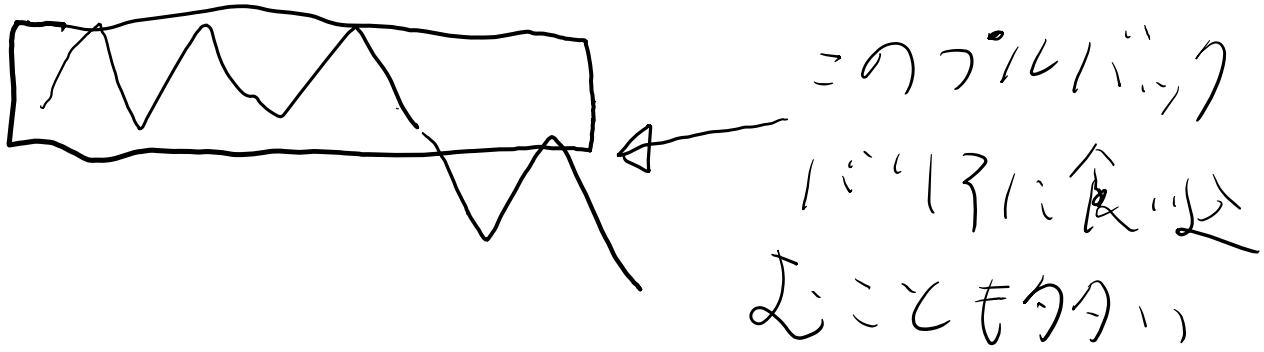
1. 1バーの反転

2. 途中でのトレード (幅広いレンジの場合)

3. レンジング後のトレード

レンジング前には2本以上の短い線ができ  
ると良い。何らかのレンジング前の緊張が望ましい

# ⑦ ARB (3日バンストレンジブレイク) レンジブレイクのあとでフルバック



・42日の「ブレイク」のストップに注意

・フルバックのリスクリズを最低でも40%が望ましい  
 ↳ 40%以下だとフルバックが終わらない可能性もあり、SBのセッティングも糸目かもしない

・フルバックのバリスと20EMAが重なるポイントでは確度を高めたい

・サイン (ブレイク側のローの前是高安振れを待ちエントリー)